

# サービス利用計画と個別支援計画

所長：新 妻 登

平成24年度から、福祉サービスを利用する人は、相談支援事業所でサービス利用計画をたててもらわなければならない。又、今まで福祉サービスを利用していた人は、利用している事業所で個別支援計画を作成しても

らっていた。改めて、知的障害のある人にとって『計画』とは何かを考えてみた。国語辞典によれば『計画』とは物事を行うためにその方法・手順などを



吉田光延 画

発行 社会福祉法人いわき福音協会  
はまなす 荘  
いわき市平中平窪字二堂田2  
〒970-8002 ☎(0246) 8711  
編集責任 是まなす荘新聞編集委員会

道筋立てて企てること、又その企ての内容」と書かれている。

それは、知的障害のある本人が、自分の望む生活をするために『サービスを利用する』『個別支援を受ける』ことである。しかし、知的障害のある人は、自分ではどこにどのようなサービスがあるか分からない事が多く、ましてどのような内容なのか知る事は難しい。だから、その計画をたてる事を手助けするのが相談員であり、支援者なのである。しかし、そこで大事なことは、本人の意思をどう確認するかである。知的障害のある本人は、私達も同じであるがなかなか体験した事でしか判断できない。そして、少ない体験に基づいた思い込みを修正する事も難しい。

私達職員はともすると、少ない体験から決められたものを本人の意思として受け取ってしまう。そして、選んだ事に対して、本人が選んだのだから、自分で決めたのだからと固執してしまう事も多々見られる。

支援者である私達は、本人が意思決定するまで、様々な体験ができるよう、日々の活動の中でどれほど努力しているだろうか。曰く「時間がない、職員が足りない、予算がない、制度の縛りがある」等々、できない理由を言うことはいくらでもできる。しかし「それでもなお・・・」

少しでも多くの体験ができるよう、精一杯の努力をしていかなければならない。

改めて、私達は『計画』を決定

するまで、どれだけ本人の気持ちを理解する努力をし、本人が選んだ時の気持ちに寄り添って、その後の支援をすることができかが問われてくる。そして、計画は本人のものであり、本人が「この計画で良かった」と思える手助けをしていることを支援者は再認識していかなければならない。



サマーバイキングのひとこま

## 南限の花

私のはまなす荘に勤めるようになって、早四ヶ月が過ぎようとしています。月日が流れるのが早いと感じます。

月日が流れるのが早いと同時に歳をとるのも早いと感じます。二十歳を過ぎるとあっと言う間だと実感しています。たった一度の人生、有意義に過ごす為に何か一つ趣味を見つけたことが大切だと思います。私も趣味を作ろうと思ひ、散歩をしました。天候を考えず散歩に出掛けた結果、土砂降りの雨にあい、びしょ濡れになって自宅に帰って来ました。

皆さんも新しい事に挑戦するのは良い事ですが、計画的に……



# 花見



四月十六日(火)にいわき公園にて花見を行いました。風も穏やかで天候にも恵まれました。園内では班ごとに分かれ、自由に散策したり遊具で遊んだり、好きな場所でお弁当を食べました。新人職員による紙芝居も行い、楽しいひとときを過ごしました。また、日頃よりお世話になっているボランティアの方々にも参加して頂き、利用者の方も大変喜んでいました。

花見の後は、場所を移しショッピングも行い、花見よりも買い物を楽しみにしていた利用者の方が多数いらしたようです。

花よりの団子とよく言いますが、笑顔満開の花見となり、気持ちの良い一日でした。

## 自治会役員改選

五月十三日(月)、今年度も例年通り自治会役員選挙がはまなす荘食堂にて行われました。

今年度は、男子の立候補者が数が少なく、副会長・書記が各一名であり、副会長に森山和仁さん、書記に青木清さんがライバルと争う事なく過半数以上の支持を得て当選しました。女子は、会長・副会長・

書記各二名ずつが立候補し、演説・投票の結果、会長に岩崎愛さん、副会長に伊藤しのぶさん、書記に菊地初恵さんが当選しました。

平成二十五年度の自治会役員は以上の五名にて互いを補い合い、楽しい荘生活を送れるよう活動を行っていきます。



## 障がい者総合体育大会

五月十九日(日)にあいづドーム、会津総合運動公園

ローラースケート場にて、第一回福島県障がい者体育大会が開催されま



はまなす荘からは、フライングディスク(ディスクス)競技に五名、フライングディスク

はまなす荘からは、フライングディスク(ディスクス)競技に五名、フライングディスク

## ふれあいレクリエーション

六月十三日(木)ふれあいレクリエーションが、みはま体育館にて行われました。



前半は、今年度も福祉レクリエーションネットワークイン

いわきの遠藤澄子さんの協力を得ながら、音楽に合わせて踊ったり、鳴子を使ったり等工夫を凝らした内容で行って頂きました。後半は職員による『ゆらゆらゲーム』と『爆弾ゲーム』を行いました。新人職員の司会によるレクリエーションは、利用者や保護者の方々にも楽しんでいただけたと思います。

年々保護者の方々と一緒にやる機会が少なくなっているように思います。今後も皆様に楽しんで頂けるようなレクリエーションになるよう工夫を凝らしていきたいと思



参加した選手の方々は活き活きとした表情で、一生懸命プレーをしていました。今回は惜しくもメダルを獲得する事ができませんでしたが、「次回こそは入賞してメダルを獲ってやるぞ!」という強い気持ちを持って今後参加していきたいです。



### いわきの町を きれいにする運動

六月六日(木)、はまなす荘にていわきの町をきれいにする運動を実施しました。

利用者・職員で手分けし、はまなす荘敷地内の草引き・ゴミ拾いを行いました。皆さん、限られた時間の中、一生懸命取り組んでいました。

最後に駐車場に集合し、ティータイムをして終わりました。

たくさん集まったゴミ袋を片付けながら利用者さんは「いっぱい草引きしたからきれいになったね」等と話していました。



### あじさい 会食会

おいしいお弁当に舌鼓。

梅雨空が続くと心待ちにしているあじさい会食会。今年のは、六月二十六日(水)に利用者六名と職員が招待され、楽しいひと時を過ごしました。

まずは腹ごしらえ。福祉レクリエーションネットワークいわきの方々のご指導により口と身体を動かしリフレッシュしました。

十分お腹が空いたところできさらぎ会、他ボランティアの皆様が愛情込めて調理して下さったお弁当をご馳走になりました。うもありがとうございまして。



### サザンクロスでの交流会

七月十六日(火)、サザンクロスクラブの招待を受け『高齢者の夏バテを防ぐための料理教室』ということで長寿会の方々が作った健康食、梅じゃこごはん、ひろろすの夏野菜添え、切り昆布の煮

物をおいしくいただきました。なかには、梅じゃこごはんをおかわりする方もいました。

食後は、健康体操をしたり、健康講話を聞くことができました。楽しいひとときを過ご

カラオケも歌い放題で祭りを一層盛り上げてくれました。当日はあいにくの雨でしたが、一時的に雨が止み、フィナーレでは夏の風物詩である花火を楽しむこともできました。

初めての開催ではありませんでしたが、とにかく楽しもうというコンセプトの下に、参加者全員が笑顔で無事終了できた事に大変ホッとしています。

ご協力頂きましたボランティアの皆様には改めて感謝申し上げます。

暑い日が続きますが、体調管理にはしっかりと気を配り、元気に夏を乗り切りましょう☆☆☆

### サマーバイキング

七月二十五日(木)、サマーバイキングと称し夏祭りを行いました。ボランティアさんのご協力を頂き、総勢九十名で夏らしさを感じながら楽しいひと時を過ごしました。

豪華なおードブルを前に、ボランティア・職員によるかき氷や、やきとりおびちゃん様による焼き鳥の屋台も、食べ放題という魅力的な響きに利用者の方は目を輝かせていました。

七月十六日(火)、サザンクロスクラブの招待を受け『高齢者の夏バテを防ぐための料理教室』ということで長寿会の方々が作った健康食、梅じゃこごはん、ひろろすの夏野菜添え、切り昆布の煮物をおいしくいただきました。なかには、梅じゃこごはんをおかわりする方もいました。

すこすこ  
ができて  
ました  
こと本  
当にあ  
りがと  
うござ  
います  
た。



# イベント

## 面会日



七月二十三日(火)、面会日が実施され、二十三名の保護者の方が来所されました。居室の窓ガラスや棧の汚れ、換気扇の綿埃まで掃除を

## 合同避難訓練



七月三十日(火)にははまなす荘にて福祉の町合同避難訓練を実施しました。訓練では、はまなす荘の近



隣施設との応援・連絡体制の確認をし、実際にトランシーバーでの連絡を行いました。また、避難訓練を近隣施設職員の方に見学して頂きました。特に大きな問題もなく、スムーズに訓練を行う事がで

して頂きました。サッシの棧は、山からの葉っぱや土埃等により、また、換気扇も常に換気している状態である為汚れが目立っておりましたが、きれいになりました。今後は、定期的に掃除をし、利用者の方々が快適に生活していけるよう努力していききたいと思います。

天候が悪く、暑い中、あり

がとうございました。



合同避難訓練は隔月持ち回りにて施設単位で実施し、連絡・応援体制について役割などの確認を行っています。他施設の避難訓練等を見学し、改めて気付く事もあり、様々な事が想定される中で参考になる事もあります。今後も施設間での防災意識高揚に努めていきたいです。

## エコ係より



前年度はグリーンカーテンを設置し、窓からの日差しを少しでも軽減できるように対応しましたが、今年度は、前年度とは変わり、エコカーテンを各居室の窓側ウッドデッキに設置しました。少しでも利用者が過ごしやすい居住空間を提供でき

平成二十五年四月より、岩崎愛さん・若井和代さんが、七月より菊地初恵さんが、同法人生活介護事業所ポポロに日中活動の場として通所開始となりました。三人とも、はまなす荘

## ポポロ利用開始

以外の場所での日中活動に「楽しいよ!」との話が聞かれ、喜んでいらっしゃいます。今後とも、利用者さん・保護者の方の希望に沿った支援ができるよう努めていきたいと思います。

## 寄附

沼田アツ子様  
イトーヨーカ堂様  
鷺 千明様 (順不同)

## 編集後記

毎日暑い日が続きますが、夏バテには気を付けて、各々暑さ対策をしながら、この夏を乗り越えて下さい。